



著者近影 還暦記念に妻・正子と

著者略歴

大瀨永巨（おおはま えいせん）
一九四五年、台湾生まれ。一九六四年、
千葉商科大学卒業後、辺土名高校、八重
山商工高校勤務、東南アジア考古学会員、
沖縄国際大学南島文化研究所特別研究員、
日本考古学協会会員など。先島文化研究
所主宰。著書に、『嘉善姓一門と八重山歴
史』（一九八八年）、『八重山の考古学』
（一九九九年）、第3回日本自費出版文化
賞地域文化部門「受賞」。共著に、『八重山
スク時代の鍛冶遺跡と伝承』、『海と列島文
化 6 琉球弧の世界』（小学館／一九九
二年）、『先島諸島の遺跡・遺構』、『考古資
料大観 第12巻 貝塚後期文化』（小学館
／二〇〇四年）。

オヤケアカハチ・ホンカワラの乱と 山陽姓一門の人々

著者：大瀨永巨

編集：先島文化研究所 〒907-0024 石垣市字新川41

発行：南山舎 〒907-0004 石垣市字登野城88-1

TEL (0980) 82-4401 FAX (0980) 83-7585

制作協力：しかくまめ

印刷：株式会社 沖産業

発行日：平成18年1月1日

定価：12,000円（11,429円＋税）

ISBN4-901427-14-8 C0021 Printed in Japan